

セカンドステップ

No. 1

発行日：令和5年12月28日

発行：北海道教育庁オホーツク教育局

教育支援課義務教育指導班

ICT端末は、これからの学校教育に必要な不可欠な基盤的なツールであり、各学校においては、授業における学習活動はもとより、授業以外を含め、児童生徒自身がICTを「文房具」として自由な発想で活用できるよう組織的、計画的な取組を推進し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図っていくことが重要です。

オホーツク教育局では、令和3年度に発行した、「すぐにでも、どの教科でも、誰にでも活用できる」積極的なICT端末の活用を意図した「ファーストタッチ」の続編として、「1人1台端末を活用して、教科の学びを深める、教科の学びの本質に迫る」効果的な活用を意図した「セカンドステップ」を発行します。

各学校において、下の表に示したICT端末の活用レベル「ステップ2」を目指した取組の参考として活用いただくようお願いいたします。

段階	ステップ1 (積極的に活用する)	ステップ2 (効果的に活用する)	ステップ3 (主体的に活用する)
児童生徒	授業 <ul style="list-style-type: none"> 検索サイトを活用した調べ学習 キーボード等による文字入力 文字作成ソフト、プレゼンソフトを活用した資料等の作成 デジタル教材を活用した問題解決 	<ul style="list-style-type: none"> クラウドを活用した考えの共有、資料等の共同作成、閲覧 ウェブ会議やチャット機能等を活用した意見交換 各種ソフト等を活用した情報の分析、加工 	<ul style="list-style-type: none"> 探究のプロセス（学習活動の各段階）の様々な場面において、各種ソフト等を目的に応じて選択、活用した問題解決 など
	授業以外 <ul style="list-style-type: none"> 朝の健康観察、アンケート等に回答 休み時間や放課後等における各種ソフトの活用 		

ステップ1 参考資料
「ファーストタッチ」

オホーツク管内全ての学校が、
ステップ2（効果的に活用する）段階へ

【令和5年度北海道教育庁の取組に向けたICT活用参考資料】
ファーストタッチ

「ファーストタッチ」の詳細は下の二次元コードから↓



【参考資料】

○ 令和5年度小・中学校教育課程改善の手引



○ ICT活用ポータルサイト（道教委）



No.2より、各教科等における1人1台端末の効果的な活用例を紹介します。